

2011.4. 5月号

都市みらい通信 IFUD LETTER

Institute for Future Urban Development



【目次】

・ 合同講演会の開催	P 1
・ 第 50 回通常理事会及び第 35 回評議委員会の開催	P 2
・ 第 6 回『まち交大賞』受賞地区が決定	P 3
・ 機構の活動状況	P 4

§ 合同講演会の開催

都市みらい推進機構、都市地下空間活用研究会及びアーバンインフラ・テクノロジー推進会議（UIT）の三者合同による第 11 回目の講演会を、5 月 30 日（月）に都市計画会館会議室において開催いたしました。国土交通省都市・地域整備局が 2008 年 7 月に組織再編したことによる再編後の同局の行政の課題や方向性について、関係各課から講師をお迎えし、シリーズで各課のご講演をいただくシリーズの第 11 回は、市街地整備課の荒川企画専門官をお迎えし、『大都市の国際競争力の強化や地方都市の再生に向けた大街区化の推進』と題して、①大街区化の必要性、②大街区化ガイドライン、③大街区化の論点、④大街区化の先行・進行中の事例についてご講演をいただきました。



講演内容の概要

① 大街区化の必要性

- ・ 虎ノ門、大丸有地区、マンハッタンにおける道路の占める割合、街区の大きさ
- ・ 街区の大型化と公共施設の再編を一体的に行うことで、交通、緑地・空地・エネルギー等の機能が向上し、都市の再構築に資する拠点を形成

② 大街区化ガイドラインの紹介

大街区化ガイドラインのポイント

- ・ 大街区化の有効性と課題の整理
- ・ 大街区化実施にあたっての配慮事項（公益性の事前明示の有効性、公共施設の機能の評価の考え方、民有地状の施設における担保手法、公共用地の処分における留意事項）
- ・ 市街地整備手法による大街区化の有効性と留意点。

大街区化の必要性 ～街区の大きさの比較～





大街区化を行う際の流れとガイドラインにおける対応。

③ 大街区化の論点

土地区画整理法第二条での公共施設と土地の関係、公共施設の整備改善（機能と面積の関係）について。

④ 大街区化の先行・進行中の事例の紹介

- ・ 公共施設を統廃合して、一部を他の公共施設に再編し整備した事例（有楽町駅前地区）
- ・ 公共施設を統廃合して、同種の公共施設に再編し整備した事例（芝三丁目東地区）
- ・ 道路で分断された敷地を一体化し、併せて公共施設を統廃合した事例（金沢市武蔵ヶ辻第四地区）
- ・ 公共施設を統廃合して、同種の公共施設に再編し整備する事例（福岡市祇園町地区）
- ・ 事業前に道路を廃止し、中心市街地活性化のための用地に転用する事例（鹿児島市中町地区）
- ・ 公共施設を統廃合して、同種の公共施設に再編し整備する事例（京橋三丁目1地区、京橋二丁目西地区）



上記の内容をパワーポイントを使用して分かりやすくご説明をいただき、ご講演後の質疑応答も活発に行われました。

本シリーズについては、国土交通省・関係各課にご協力をいただきながら今後も進めて参ります。

§ 第50回通常理事会及び第35回評議委員会の開催

去る3月28日、第50回通常理事会及び第35回評議委員会を都市計画会館会議室において開催いたしました。理事会及び評議委員会ともに当機構理事長挨拶、国土交通省幹部の来賓挨拶の後、議案が審議され、平成23年度事業計画（案）・収支予算（案）他の議案については原案どおり議決、承認されました。

当日の議題は以下のとおりとなっております。

○理事会

- 議案1. 平成23年度事業計画（案）及び収支予算（案）
- 議案2. 一般財団法人への移行方針について
- 議案3. 参与の委嘱について
- 報告事項 1. 役員の選任について
- 2. 事務所の移転について

○評議委員会

- 議案1. 平成23年度事業計画（案）及び収支予算（案）
- 議案2. 役員選任の件
- 議案3. 一般財団法人への移行方針について
- 報告事項 1. 参与の委嘱について
- 2. 事務所の移転について



§ 第6回『まち交大賞』受賞地区が決定

まちづくり情報交流大賞（通称：まち交大賞）は、都市再生整備計画に基づくまちづくりにおいて、優良な計画が策定され、また事業の実施、評価、改善において優れた取り組みを行った地区を対象として表彰し、関係者の榮譽をたたえるとともに、受賞地区の事例を全国に幅広く紹介することで、地域の創意工夫を活かしたまちづくりを促進することを目的として実施しています。

第6回まち交大賞は、完了地区を主体として下記のとおり設定しました。

I. 完了地区

①まち交大賞（国土交通大臣賞）

地域の創意工夫を活かしたまちづくりの取り組みがなされ、都市再生整備計画の策定、事業の実施、事業の評価等において優れた地区で、全国の都市・地域再生のモデルとして特に優秀な地区

②まちづくり達成大賞

（まちづくり情報交流協議会会長賞）

まち交大賞地区に次いで、上記の観点から優秀な地区

③まちづくり効果賞（3地区）

まちづくり達成大賞に次いで、上記の観点から優秀な地区

II. 計画地区

①創意工夫大賞

（都市みらい推進機構理事長賞）

都市再生整備計画において、テーマの設定、まちづくりのアイデア、計画策定のプロセスの3つの観点から特に優秀な地区

②まちづくりシナリオ賞（2地区）

創意工夫大賞に次いで、上記の観点から優秀な地区

今回、対象地区の基準を満たした全国の市区町村から、完了地区14地区、計画地区15地区の応募があり、3月22日に開催された審査委員会において右表のとおり、受賞地区が選定されました。

まち交大賞（国土交通大臣賞）を受賞した「富山市中心市街地地区（富山県富山市）」については、「まちづくり月間」及び「景観の日」関連表彰式（6月15日開催）にて表彰が行われる予定です。また、その他の賞については、今年度のまちづくり情報交流協議会定期総会（7月7日開催）とあわせ表彰式を行なう予定です。

第6回まち交大賞 受賞地区一覧

賞	地区名	受賞者	概要
まち交大賞 （国土交通大臣賞）	富山市 中心市街地地区	富山県 富山市	「公共交通の利便性の向上」「賑わい拠点の創出」「まちなか居住の推進」という3本柱に沿って、中心市街地の活性化を推進
まちづくり達成大賞 （まちづくり情報交流協議会会長賞）	河和田地区	福井県 鯖江市	道路舗装の高質化、景観整備等による伝統産業地らしいまちづくりや、安全性・快適性の向上、災害に強いまちづくりを推進
創意工夫大賞 （都市みらい推進機構理事長賞）	御船地区	熊本県 御船町	地域資源を生かした魅力の再生、広場整備による賑わいの再生、既存建造物を活用した住環境の向上
まちづくり効果賞	中心市街地地区	北海道 東川町	東川の歴史、文化を活かして、活気のある美しい市街地の再生を推進
	中山道 太田宿地区	岐阜県 美濃加茂市	歴史と文化にふれあうまちづくりで、地域住民の交流と観光・商店街の活性化を推進
	沢之町公園 周辺地区	大阪市	公共施設の一体整備により、地域コミュニティの活性化と災害に強いまちづくりを推進
まちづくりシナリオ賞	荻野川 周辺地区	神奈川県 厚木市	「健康・交流のみちづくり」や公園・公民館の整備などを市民参加で計画し、自然環境を通じたコミュニティづくりを推進
	半田運河蔵の街・ ごんぎつねの里 地区	愛知県 半田市	歴史・文化を感じながら、暮らし・憩い・散策を楽しめるよう回遊性を高めるとともに中心市街地の賑わいの形成を図る



§ 機構の活動状況

3月		4月		5月	
3	内閣府地域活性化事務局と意見交換（サポート案件）	14	地域活性化統合事務局と意見交換（東北震災復興関連）	16	日本政策投資銀行と、東北震災復興支援の件で意見交換
7	普天間飛行場跡地利用計画方針策定審議委員会	18	南三陸町、気仙沼市復興支援者と意見交換	17	東京都市大学と、東北震災復興支援の件で意見交換
7	普天間飛行場跡地利用計画方針策定推進調査WG会議（第7回）	22	中野区長訪問	19	内閣官房地域活性化事務局と、東北震災復興支援の件で意見交換
14	葛飾区関連ワークショップ（中心市街地活性化）	26	日本プロジェクト産業協会（JAPIC）と、東北震災復興支援の件で意見交換	24	東京海洋大学と、東北震災復興支援の件で意見交換
28	理事会、評議員会	28	真野産業立地研究所と、東北震災復興支援の件で意見交換	30	都市みらい・地下研・UIT 合同講演会（国交省 市街地整備課）

【機構関係諸団体】

《都市地下空間活用研究会》

2	地下歩行空間国交省打合せ	5	国土交通省打合せ	11	地下防災浸水シュミレーション東京メトロ説明
3	地下利活用検討分科会 WG1 全体会	6	UR 都市機構打合せ	13	地下利活用検討分科会 WG1
4	地下防災に関する勉強会コメンター会議	7	八重洲・京橋・日本橋地区分科会 全体会議	16～	東日本震災都市地下施設調査
8	地下歩行空間国交省打合せ	8	地下防災に関する勉強会コメンター会議	18	東日本震災都市地下施設調査
9	地下防災に関する勉強会東京都説明	14	地下利活用検討分科会（WG2 シャレオ）調整会議	19	企画運営委員会
15	地下歩行空間国交省打合せ	14	地下利活用検討分科会 全体会議	20	地下利活用検討分科会 WG2
23	八重洲・京橋・日本橋地区分科会 WG	15	地下防災浸水シュミレーション都下水道局説明	23	地下防災勉強会
24	八重洲・京橋・日本橋地区分科会中央区活動報告	19	八重洲再開発協議会活動報告	24	地下防災浸水シュミレーション国交省地域安全課説明
29	地下利活用検討分科会 WG1SWG2	19	地下防災に関する勉強会コメンター会議	27	地下防災浸水シュミレーション千代田区役所説明
30	国土交通省打合せ	22	地下防災浸水シュミレーション八重洲地下街説明	30	都市みらい・地下研・UIT 合同講演会（国交省 市街地整備課）
		26	企画運営小委員会	31	監査
		27	地下防災浸水シュミレーション都中小河川局説明		
		28	地下防災浸水シュミレーション都第一建設事務所説明		

《アーバンインフラ・テクノロジー推進会議》

	25	監事監査	12	企画運営部会
	26	技術交流部会	30	都市みらい・地下研・UIT 合同講演会（国交省 市街地整備課）

《まちづくり情報交流協議会》

22	第6回まち交大賞・全国審査委員会	23	平成22年度監査
		31	企画運営委員会

§ 人事異動のお知らせ

【退任】（3月31日付）

企画調整部部长 原田 俊郎
 企画調整部部长 久松 雄治
 開発調査部部长 大塚 邦俊

【新任】（4月1日付）

企画調整部部长 田中 智
 開発調査部課長 小山 茂樹

【退任】（4月24日付）

企画調整部部长 仲本 和英

§ 事務所移転のお知らせ

本年、8月に文京区関口1-23-6 プラザ江戸川橋ビル201号に事務所を移転する予定にしております。
 最寄の駅は、地下鉄有楽町線江戸川橋駅になります。

（財）都市みらい推進機構

住所 東京都文京区音羽2-2-2
 アベニュー音羽3階
 電話 03-5976-5860
 FAX 03-5976-5858
 Email kikaku@toshimirai.jp

当機構は、「新しい都市拠点形成等の都市活性化に関する総合的な調査・研究、情報・資料の収集等、民間の技術と経験を活かしつつ、地域社会と調和した活力ある都市づくりの推進を図ること」を目的として、昭和60年7月29日に設立された財団法人です。

- ・都市再生整備計画事業支援
- ・都市拠点開発・都市再生支援
- ・中心市街地活性化支援
- ・低・未利用地有効活用支援 他

ホームページもご覧下さい
<http://www.toshimirai.jp/>